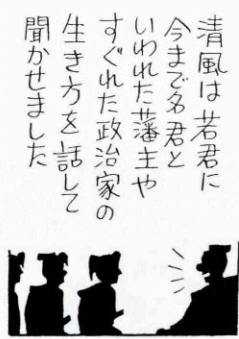


これは  
若様方  
むさくし  
とこころ  
ようこと  
おこしを!



清風は若君に  
今まど名君と  
いわれた藩主や  
すぐれた政治家の  
生き方を話して  
聞かせました



ここまできて  
清風の長話しを  
聞かせられる  
とは……

こなまや  
よかたよ

ごちそうは  
まだか……



遠乗り  
してきて  
すっきり  
腹がへった……



いかん  
つい夢中  
な話し  
こんでしもうた

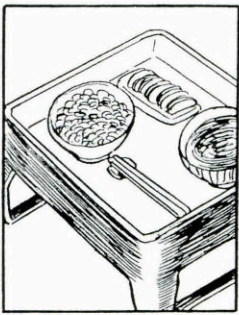


今日は  
若様方に  
じいが心を  
こめた  
昼食を  
さしあげ  
ますぞ



まっ  
ました!

どんな  
ごちそう  
かな?



ウヒッ  
なんだ  
これは!



麦飯に  
沢庵漬  
とこれに  
みそ汁で  
ごぞります



では  
まが  
じいが  
おま  
を……



もぐ  
もぐ



こん  
ます  
食事  
うま  
らんじ  
らんじ



大丈夫じゃ  
ささ  
ごえんりよ  
なくお食  
くだされ



ぱく……



まず



塩はい



まずい



ニヤッ



徳川家康公は  
大坂冬の陣で  
真田幸村  
追われ  
百姓の家に  
かくれた時  
これと同じ  
物をお食べに  
なりました

そして  
苦しみに耐え  
今日の徳川の  
天下を  
おひらきに  
なつたのです



今、  
毛利藩は  
財政が甚しく  
我藩の  
農民たちは  
これより  
もっと貧しい  
食事をして  
いるのですぞ



うーむ……  
困った



困った



いかが  
なされた?



村田どの



たの  
下がり申し  
藩札の値が  
実は……  
たに?



シュッ……

財政の苦しい毛利藩は  
金や銀のうらづけがない  
藩札(紙幣)を大量に  
発行していました  
その結果 広島や  
大阪では毛利藩の  
藩札の値が下がり  
百文の藩札が九十六文  
で取り引きされて  
いたのです



わかり  
申し  
残さ  
藩札を  
焼き捨て  
ましよう



だが、ただ  
焼いたのでは  
つまらん……

△以下次号△